

大船渡地区消防組合からのお願い

全国一斉に山火事予防運動が実施されています。

平成30年全国山火事予防運動統一標語

『小さな火 大きな森を 破壊する』

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となりました。岩手県内では、林野火災が各地で発生しています。行楽期を迎え火を使用する機会も多くなります。火の取り扱いには十分注意し、後始末もきちんと行いましょう。

実施期間

3月1日～5月31日

岩手県内の火災概況（H30.1.1～3.31 現在）

出火件数一覧

区分	平成 30 年 A	平成 29 年 B	増減 A-B	同期過去 (10 年平均)	過去 10 年間 の年間平均総 出火件数等
総出火件数	119	112	7	124.4	453.2
建物火災	75	73	2	83.4	249.9
林野火災	11	8	3	9.0	46.5
車両火災	11	6	5	11.4	49.5
船舶火災	0	0	0	0.2	0.8
航空機火災	0	0	0	0.0	0.0
その他火災	22	25	-3	20.4	106.5

平成 30 年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの総出火件数は 119 件で、前年同期の 112 件に比べ増加しています。

焼損面積一覧

区分	平成 30 年 A	平成 29 年 B	増減 A-B	同期過去 (10 年平均)	過去 10 年間 の年間平均総 出火件数等
建物焼損面積 (㎡)	11,545	8,437	3,108	16,619.0	34,051.0
林野焼損面積 (a)	203	354	-151	7,661.2	11,685.0

焼死者数一覧

区分	平成 30 年 A	平成 29 年 B	増減 A-B	同期過去 (10 年平均)	過去 10 年間 の年間平均総 出火件数等
総焼死者数	8	15	-7	11.0	31.5
放火自殺以外 (人)	7	14	-7	7.8	11.5
放火自殺 (人)	1	1	0	3.2	20.0

平成 30 年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの総焼死者は 8 人で、前年同期の 15 人に比べ 7 人減少しています。

※過去 10 年間とは、平成 20 年から平成 29 年の期間である。